

平成 25 年 度

事 業 報 告 書



一般財団法人 石川県予防医学協会

目 次

一般財団法人石川県予防医学協会定款概要 (第1章総則抜粋)

はじめに	1	6 環境検査	14
1 平成25年度事業実施概要	3	(1) 食品検査	15
2 職域保健	5	(2) 水質検査	16
(1) 総合健康診断・定期健康診断	5	(3) 簡易専用水道検査	16
(2) がん検診	6	(4) 作業環境測定	16
(3) 特殊健康診断	6	(5) 計量証明事業	17
(4) 人間ドック	6	7 総務事項	18
(5) 健康支援	6	(1) 理事会開催状況	18
3 地域保健	7	(2) 評議員会開催状況	18
(1) 健康診査	7	8 啓発活動報告	18
(2) がん検診	7	9 学会発表状況	18
4 学校保健	8	10 会議・研修実施状況	19
(1) 尿検査	8		
(2) 心臓検診	8		
(3) 貧血検査	9		
(4) 寄生虫検査	9		
5 医学検査	12		
(1) 臨床検査	13		
(2) 健診検査	13		
(3) 先天性代謝異常症等検査	13		

一般財団法人石川県予防医学協会定款概要（第1章総則抜粋）

《名称》

一般財団法人 石川県予防医学協会

《設立》

1952年（昭和27年）10月 8日

《一般財団法人移行》

2013年（平成25年） 4月 1日

《住所》

金沢市神野町東115番地

《目的》

当協会は、疾病の予防、健康の保持及び増進並びに生活環境の保全を図るために必要な事業を行い、もって公衆衛生の向上と地域社会の発展に寄与することを目的とします。

《事業》

当協会は、前項の目的を達成するため、次の事業を行います。

- (1) 予防医学に関する各種健康診断、診療及び検査事業
- (2) 公衆衛生に関する普及啓発及び助成事業
- (3) 公衆衛生に関する調査研究事業
- (4) 生活環境の保全に関する必要な調査研究事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

平成 25 年度 事業報告書

一般財団法人 石川県予防医学協会
理事長 松崎 充意

《はじめに》

我が国は、未だ国内外に様々な課題を抱えておりますが、政府の経済政策が少しずつ効力を発揮し、景気の回復傾向の度合いが増してきたように思います。国民全員がそれを実感できるよう今後の成長戦略が成功し、より本格的な景気回復に繋がるよう願っております。

石川県においては、県民の夢でありました北陸新幹線の金沢開業まで1年を切りました。その経済効果に大きな期待を寄せるところでありますが、地元の企業・団体からの視点として、県外資本の参入による様々な変化を、まさしく「黒船来航」と捉え、何事にも先んじてしっかりと対応していかなければなりません。

そのような中、当協会は一般財団法人に移行し、1年目を終えることができました。制度上の変化はありましたが、地域に根差した公益事業を行う法人としての志、つまり基本理念であります「すべてはお客様と社会貢献のため」という気持ちを役職員全員が強く持ち続けて、予防医学事業を推進できたことをご報告申し上げます。

なお、今年3月末日を持ちまして、昭和47年から40年余り実施しておりました外部医療機関の臨床検査事業を終了いたしました。これは基幹事業である健康診断・人間ドック事業の更なる発展・拡充を目指すとともに環境検査事業の体制を強化するためであります。今までご利用いただきました各病医院のお客様に心から御礼を申し上げるとともに、その感謝の気持ちを胸に、これからも予防医学に携わる専門機関として、県民の皆さまの「健康・安全・安心」により一層寄与できるよう努力していきたいと存じます。

以下、平成25年度展開しました事業を概括いたします。

＜基本理念＞

「すべてはお客様と社会貢献のために」

＜行動指針＞

1. 思いやりの心
 - ・何事にも思いやりの心を持って取り組みます。
1. 精度管理の徹底
 - ・「精度管理」を最優先とし、正確な健診、検査を実施します。
1. コンプライアンス（法令・規則の遵守）
 - ・関係法令、自主規準を必ず遵守します。
1. チャレンジ精神
 - ・創造力を持ち、失敗を恐れず挑戦し続けます。
1. 継続的改善
 - ・高品質のサービスを提供するため、継続的な改善に努めます。
1. 人材育成
 - ・自らの役割に責任を持ち、高度な専門性を身に付け、情熱的に行動する人材の育成を推進します。

＜平成25年度スローガン＞

一人ひとりが使命感を持って挑戦し続けよう！！

事業部門

1. 臨床検査事業につきましては、健康診断事業の更なる発展・拡充を目的に、平成 26 年 3 月 31 日をもって医療機関から受託しておりました臨床検査を終了いたしました。なお、当協会が実施する健診検体の臨床検査は今後も継続いたします。
2. 公益活動の一環として、5 月にいしかわ大腸がんサポーターズプロジェクト、9 月に乳がんのピンクリボンプロジェクトに参画し、がん検診の受診率向上、早期発見のための啓発を行いました。
3. 健康診断部門では、積極的な渉外活動を展開し、定期健康診断、全国健康保険協会生活習慣病予防健診、人間ドック等で受診者数が増加しました。
4. 環境検査部門においては、更なる精度管理、信頼性の向上を図るため、平成 25 年 12 月に水道 GLP の認定を取得いたしました。

管理部門

1. 一般財団法人移行については、平成 24 年 12 月に申請を行い、平成 25 年 3 月に石川県知事から認可され、平成 25 年 4 月 1 日に移行いたしました。
2. 予防医学事業の専門機関として、今まで以上にお客様に満足いただくことを目的に各種研修会に参加するなど、果敢に挑戦する人材の育成に取り組みました。
3. 健康診断部門では、平成 25 年 4 月に内視鏡検査機器を一新し、精度の維持向上を図りました。また、平成 25 年 6 月に胸部検診車「みらい号」を導入し、X 線装置のデジタル化を推進しました。
4. 環境検査部門においては、受注から結果報告まで管理できる新しい業務管理システムの一部稼働と導入準備を行い、業務の効率化を図りました。

1 平成25年度事業実施概要

平成25年度各事業は表1のとおりとなっております。

職域保健については、総合健康診断や定期健康診断の総受診者数は順調に増加しました。また、がん検診の受診者数も着実に増加しました。人間ドックにおいては、前年度同様に多くの方に利用いただきました。

地域保健については、各市町との連携強化により、健康診査やがん検診の受診者数は増加しました。

学校保健については、少子化により受診者数は減少しました。

医学検査については、検査件数で臨床検査は減少しましたが、健診検査は増加しました。

環境検査については、対前年度比の検査件数では全体的に増加しました。

表1 健診・検査実施状況

(その1)

△印は減少

No.	健診・検査等の種類	平成25年度 受診者数・件数	平成24年度 受診者数・件数	増減
1	① 健康診断部門／職域保健			
2	総合健康診断	30,652	28,585	2,067
3	定期健康診断	95,455	95,434	21
4	全項目	51,553	48,666	2,887
5	省略項目	147,008	144,100	2,908
6	小計	16,005	17,393	△ 1,388
7	胃がん検診	18,357	19,037	△ 680
8	大腸がん検診	8,983	8,789	194
9	乳がん検診	7,647	7,139	508
10	子宮がん検診	22,050	21,972	78
11	生活習慣病検査	31,346	28,130	3,216
12	感染症検査・予防接種	10,313	8,407	1,906
13	精密検査	7,327	7,254	73
14	特殊健康診断	2,458	2,279	179
15	有機溶剤	2,971	1,657	1,314
16	じん肺	1,702	1,862	△ 160
17	特定化学物質	5,191	4,118	1,073
18	VDT	19,649	17,170	2,479
19	その他	6,478	6,177	301
20	小計	2,529	2,735	△ 206
21	人間ドック	226,774	225,235	1,539
	健康支援			
	腸内細菌検査			

(その2)

△印は減少

No	健診・検査等の種類	平成25年度 受診者数・件数	平成24年度 受診者数・件数	増	減	
22	② 健康診断部門／地域保健					
23	健康診査	19,418	19,078		340	
24	肺がん・結核検診	X線検査	28,290	28,663	△	373
25		C T検査	336	581	△	245
26		小計	28,626	29,244	△	618
27	胃がん検診	9,912	9,806		106	
28	大腸がん検診	16,963	16,702		261	
29	乳がん検診	3,206	3,131		75	
30	子宮がん検診	2,554	2,578	△	24	
31	前立腺がん検査	4,655	4,240		415	
32	骨密度測定	2,100	2,000		100	
33	③ 健康診断部門／学校保健					
34	尿検査	145,864	145,397		467	
35	寄生虫検査	回虫・鉤虫等	17,648	22,107	△	4,459
36		ぎょう虫	98,475	101,451	△	2,976
37		小計	116,123	123,558	△	7,435
38	学校心電図検査	12,791	13,056	△	265	
39	学校健康診断	21,691	21,417		274	
40	感染症検査・予防接種	10,794	13,179	△	2,385	
41	④ クリニック部門					
42	保険診療	件数	7,024	5,953		1,071
43		点数	9,673,529	8,573,126		1,100,403
44	⑤ 臨床検査部門					
45	臨床検査	1,058,187	1,061,144	△	2,957	
46	先天性代謝異常症等検査	10,201	10,193		8	
47	⑥ 環境検査部門					
48	食品検査	12,911	11,879		1,032	
49	水質検査	4,119	4,175	△	56	
50	簡易専用水道検査	919	766		153	
51	作業環境測定	487	417		70	
52	計量証明事業	3,196	2,502		694	

2 職域保健

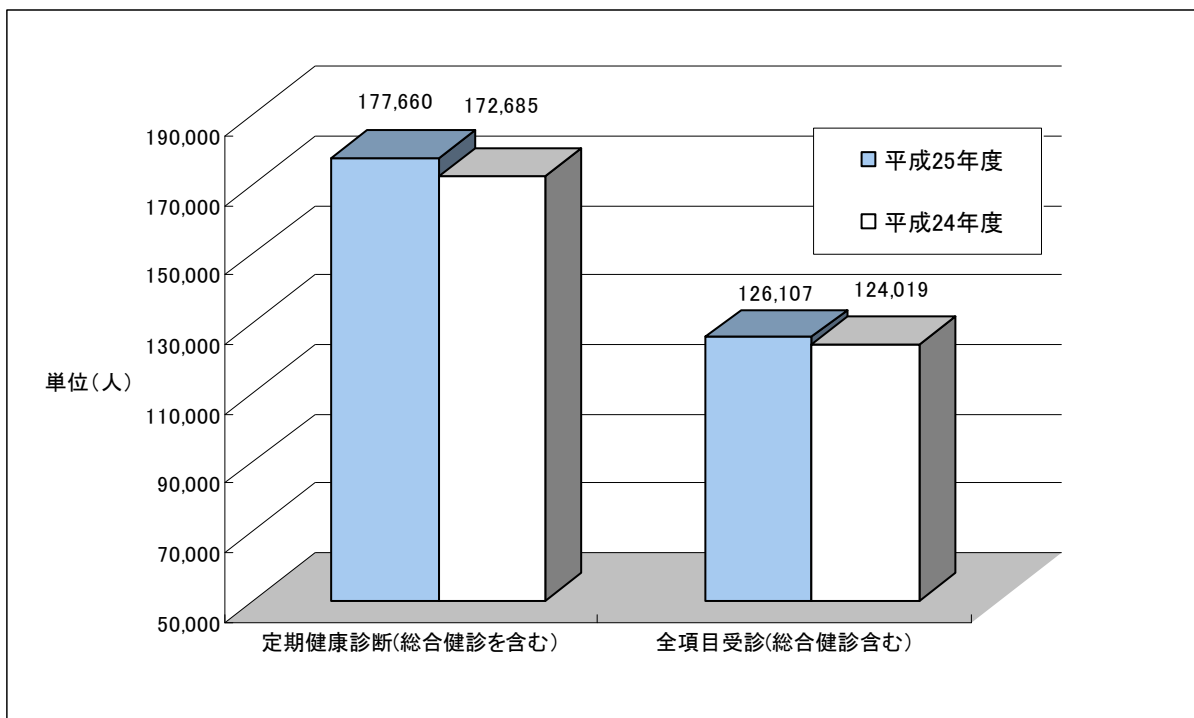
平成25年度は、定期健康診断や特定健診にがん検診等を組み合わせた総合健康診断の提案を中心に、積極的な渉外活動を展開し、健康診断及びがん検診の受診者は増加しました。

具体的には、全国健康保険協会の生活習慣病予防

健診を中心とした総合健康診断の受診者数が増加しました。

個人の健康に対する意識が高まっている傾向が続いている中で、人間ドックについては、受診機会の拡充を図り、個人への健康支援の推進に取り組みました。また、内視鏡やCTなど高精度検査の受診率も引き続き増加しました。

図1 定期健康診断実施状況



(1) 総合健康診断、定期健康診断

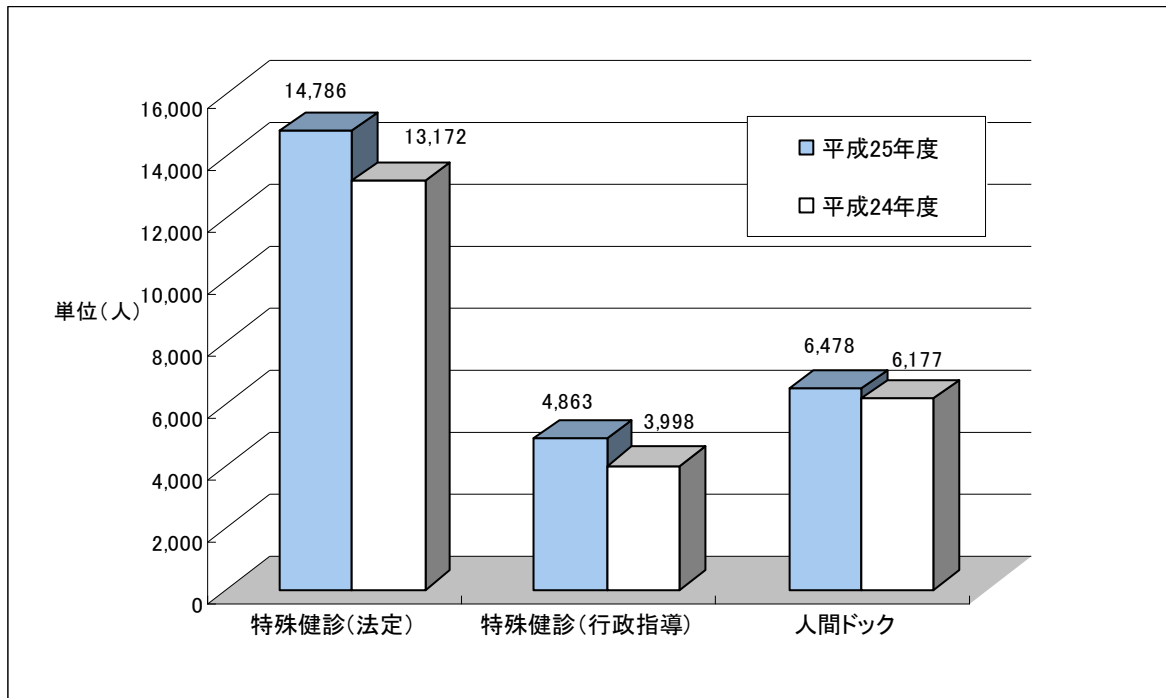
実施状況は、図1のとおりです。総合健康診断、定期健康診断を合わせた健康診断の受診者数の合計は、4,975人増の177,660人、心電図検査・血液検査を含む全項目受診者数は2,088人増の126,107人でした。

法定の定期健康診断にがん検診等を加えて実施している総合健康診断は、健康保険組合・共済組合等の助成も多いため、助成制度を有効に利用いただけるよう出張、外来健診の両方で利用促進に努めま

した。総合健診の受診者数は2,067人増の30,652人でした。

労働安全衛生規則第44条に基づく定期健康診断は脳血管疾患、心臓疾患、糖尿病、腎臓病、高血圧症、貧血等の早期発見やリスクの評価には有効な検査内容であり、健康管理の基本的健康診断として広く利用いただいております。定期健康診断は2,908人増の147,008人でした。定期健康診断における心電図検査・血液検査を含む全項目受診者数は21人増の95,455名でした。

図2 特殊健康診断等実施状況



(2) がん検診

胃がん検診が1,388人減の16,005人、大腸がん検診が680人減の18,357人でしたが、総合健康診断へ移行したことが減少の要因であり、実質的には増加しました。女性がん検診は、子宮がん検診が508人増の7,647人、乳がん検診が194人増の8,983人でした。

(3) 特殊健康診断

実施状況は、図2のとおりです。全体では2,479人増の19,649人が受診され、有機溶剤は7,327人、じん肺健診は2,458人、特定化学物質等の法定特殊健診は2,971人、VDT健診等の行政指導特殊健診は1,702人でした。

(4) 人間ドック

人間ドックについては、受診環境の向上の取り組みとして、拡大日の設定継続や日曜ドックの開催な

ど受診機会の拡大に取り組んだ結果、301人増の6,478人でした。検査内容では、全受診者における胃内視鏡の受診率は、前年度とほぼ同じ90.8%、肺マルチスライスCT受診率は47.3%となっており、高精度検査の利用が増加しています。

(5) 健康支援

健康支援として実施した保健指導の総数は、206人減の2,529名でした。特定保健指導は、積極的支援が前年度比35人減の500人、動機付け支援が20人減の395人でした。

3 地域保健

市町との連携をより強化し、受診案内等の事前周知及び包括健診の実施を提案し、受診率の向上に取り組みました。

受診会場においては、各市町の要望を盛り込み、特定健康診査対象外年齢の方の基本健康診査、集合契約での被扶養者の特定健康診査、各がん検診を同時に受診できる環境作り及び円滑な受診体制への提案を積極的に行いました。実施状況は、表2のとおりです。

(1) 健康診査

定期日程終了後に市町と調整し追加日程を設定したこともあり、健康診査の総受診者数は340人増の19,418人でした。特定健康診査は302人増の15,252人、基本健康診査は38人増の4,166人でした。

(2) がん検診

肺がん・結核検診は618人減の28,626人、胃がん検診は106人増の9,912人、大腸がん検診は261人増の16,963人、子宮がん検診は24人減の2,554人、乳がん検診は75人増の3,206人、前立腺がん検診は415人増の4,655人、骨密度測定は100人増の2,100人でした。

表2 地域保健市町別実施状況

市 町	基 本			胸 部 X 線		喀痰	胃部	大腸	乳房	子宮	前立腺	マルチ C T	骨密度
	若年	特定	後期 高齢	39歳以下	40歳以上								
金 沢 市		524			436	21	495	412	237		105		111
小 松 市	132	698	10		9,516	156	3,342	7,465	1		185		
七 尾 市	100	2,759	390								1,460		
能 美 市	668	2,230			4,175	131	2,447	3,797			1,045	267	239
川 北 町	95	227			487	2	226	250	231	146	259	69	353
野々市市		11			1,548	19	22	14			4		
白 山 市	263	2,301	300						4		594		
内 灘 町	370	1,271			1,568	46	916	1,235	1,196	972	432		847
津 幡 町	313	892	171		1,461	20	1,070	1,215	685	642	61		112
志 賀 町	13	1,497	430		2,608	104					97		
中能登町	37	1,501	511		2,368	35		1,242			304		233
穴 水 町							14						
輪 島 市				16	2,305	52							
かほく市	363	1,341			1,802	19	1,380	1,333	852	794	109		205
合 計	2,354	15,252	1,812	16	28,274	605	9,912	16,963	3,206	2,554	4,655	336	2,100

4 学校保健

児童・生徒の健康管理については、心臓検診（心電図・心音図心電図検査）、腎臓病・糖尿病検診（尿検査）、貧血検査、ぎょう虫・寄生虫検査を集団検査として実施しております。これらの検診・検査は、小児期における心臓病・腎臓病・糖尿病・貧血症・感染症等の早期発見や生活指導における情報として活用していただいております。

今年度も引き続き更なる精度管理の徹底、正確・迅速な結果報告に取り組みました。また、より効果的な検診・検査体制の構築に努め、学校保健部会では、県教育委員会・学校保健部会の先生方からの助言をいただき、精密検査未受診者への案内を強化し、精密検査の受診率向上に努めました。

(1) 尿検査

尿検査は、小児期における腎疾患と若年性糖尿病の早期発見を目的としています。実施状況は、表3、4のとおりです。一次検査の陽性率は、腎臓病検診では3.22%、糖尿病検診では0.08%でした。二次検査の受検率は、腎臓病検診で92.9%、糖尿病検診で83.6%でした。

(2) 心臓検診

学校や家庭での心臓病による突然死を防ぐことを目的に、基本的に小中学校1年生には、心音図心電図検査、高等学校1年生には、心電図検査を専門医に指導いただき実施しております。実施状況は、表5のとおりです。

表3 尿検査（腎臓病検診）実施状況

(1次検査)

学校区分	受 検 者 数			陽 性 者 数			陽 性 率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
未 就 学	15,290	7,852	7,438	267	93	174	1.75	1.18	2.34
小 学 校	64,719	33,150	31,569	1,274	402	872	1.97	1.21	2.76
中 学 校	34,183	17,673	16,510	1,592	721	871	4.66	4.08	5.28
高等学校	28,999	14,718	14,281	1,408	671	737	4.86	4.56	5.16
そ の 他	2,673	1,833	840	156	84	72	5.84	4.58	8.57
合 計	145,864	75,226	70,638	4,697	1,971	2,726	3.22	2.62	3.86

(2次検査)

学校区分	受 検 者 数			陽 性 者 数			陽 性 率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
未 就 学	235	87	148	65	21	44	27.66	24.14	29.73
小 学 校	1,216	382	834	242	75	167	19.90	19.63	20.02
中 学 校	1,500	692	808	272	74	198	18.13	10.69	24.50
高等学校	1,288	637	651	162	63	99	12.58	9.89	15.21
そ の 他	129	74	55	29	17	12	22.48	22.97	21.82
合 計	4,368	1,872	2,496	770	250	520	17.63	13.35	20.83

(3) 貧血検査

食生活のアンバランスが原因となる鉄欠乏性貧血やその予備群の早期発見と正しい食生活指導のために、耳朶採血法・静脈採血法で貧血検査を実施しております。重要な検査である貧血検査については、学校保健安全法に定められていないこと及び検査が侵襲的方法であるため実施学校数が少ない現状です。

(4) 寄生虫検査

衛生環境の向上により日本では、回虫・鉤虫等の寄生虫感染症は激減しました。当協会においても、県内の大部分で検査を実施している状況において、ここ数年これらは検出されていません。ぎょう虫検査における未就学児童・小学生のぎょう虫保卵率は0.16%でした。実施状況は表6のとおりです。

表4 尿検査（糖尿病検診）実施状況

（1次検査）

学校区分	受 検 者 数			陽 性 者 数			陽 性 率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
未 就 学	15,290	7,852	7,438	1	0	1	0.01	0.00	0.01
小 学 校	64,719	33,150	31,569	28	11	17	0.04	0.03	0.05
中 学 校	34,183	17,673	16,510	31	19	12	0.09	0.11	0.07
高等学校	28,999	14,718	14,281	54	40	14	0.19	0.27	0.10
そ の 他	2,673	1,833	840	8	6	2	0.30	0.33	0.24
合 計	145,864	75,226	70,638	122	76	46	0.08	0.10	0.07

（2次検査）

学校区分	受 検 者 数			陽 性 者 数			陽 性 率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
未 就 学	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
小 学 校	24	9	15	6	3	3	25.00	33.33	20.00
中 学 校	27	16	11	11	5	6	40.74	31.25	54.55
高等学校	46	36	10	10	7	3	21.74	19.44	30.00
そ の 他	5	4	1	2	2	0	40.00	50.00	0.00
合 計	102	65	37	29	17	12	28.43	26.15	32.43

表5 学校心臓検診実施状況

学校区分	心音心電図 受検者数	心電図検査 受検者数	合計	精検検査 対象者数	要精検率	要管理者数	要管理者 割合	
小学校	全体	1,069		1,069	21	1.96	21	1.96
	1年生	837		837	16	1.91	13	1.55
	4年生	222		222	5	2.25	8	3.60
	その他	10		10	0	0.00	0	0.00
中学校	全体	906	216	1,122	47	4.19	12	1.07
	1年生	897	213	1,110	46	4.14	12	1.08
	その他	9	3	12	1	8.33	0	0.00
高等学校	全体		10,271	10,271	285	2.77	109	1.06
	1年生		9,971	9,971	256	2.57	106	1.06
	その他		300	300	29	9.67	3	1.00
その他の学校		329	329	8	2.43	23	6.99	
合計	1,975	10,816	12,791	361	2.82	165	1.29	

表6 寄生虫検査実施状況

学校区分	ぎょう虫検査(全体)			2日法			4日法		
	受検者数	保卵者数	保卵率	受検者数	保卵者数	保卵率	受検者数	保卵者数	保卵率
未就学	57,146	64	0.11	21,923	13	0.06	35,223	51	0.14
小学校	39,756	95	0.24	24,209	72	0.30	15,547	23	0.15
中学校	125	0	0.00	125	0	0.00	0	0	0.00
高等学校	0	0	0.00	0	0	0.00	0	0	0.00
その他	1,448	8	0.55	1,388	8	0.58	60	0	0.00
合計	98,475	167	0.17	47,645	93	0.20	50,830	74	0.15
後検査合計	183	38	20.77	93	19	20.43	90	19	21.11

学校区分	寄生虫検査(全体)		
	受検者数	保卵者数	保卵率
未就学	578	0	0.00
小学校	17,014	0	0.00
養護学校	56	0	0.00
合計	17,648	0	0.00

5 医学検査

臨床検査部門では、検査結果確認システムの構築により、検査結果の正確で迅速な報告に取り組んできました。今年度、臨床検査部門で実施した検査は、表7に示したように、臨床検査1,058,187件、健診検査2,709,813件、全体の検査件数は3,768,000件を実施しました。検査件数全体における構成比については、臨床検査が28.1%、健診検査が71.9%で平成24年度に比べ0.4%健診検査の割合が増加しました。外注検査件数は対前年度比で、臨床検査は2,364件増の21,669件、健診検査は4,729件

減の17,598件でした。また、外注検査の割合は、臨床検査で2.0%、健診検査で0.6%、全体で1.0%と外部委託の割合は前年度比0.1ポイント減少しました。

石川県から受託する先天性代謝異常症等検査につきまして、平成26年3月25日に実施された入札の結果、平成26年度は他県の検査機関が落札しました。残念な結果となりましたが、これからも先天性代謝異常症等検査事業に貢献できますよう役職員一丸となって取り組んでまいります。

表7 医学検査実施状況

△印は減少

検査別	臨床検査		健診検査	
	件数	対前年度比増減件数	件数	対前年度比増減件数
一般臨床検査	29,994	526	382,410	△ 3,755
血液学的検査	73,639	△ 326	281,657	5,190
微生物学的検査	17,233	△ 117	227,012	1,488
血清学的検査	40,896	△ 1,250	76,954	△ 4,662
臨床化学的検査	883,519	△ 2,104	1,720,479	53,685
病理学的検査	9,621	433	12,940	494
その他の検査	3,285	△ 119	8,361	1,140
合計	1,058,187	△ 2,957	2,709,813	53,580

(1) 臨床検査

平成 25 年度に医療機関から受託した臨床検査件数は表 7 のとおりで、今年度は、一般臨床検査と病理学的検査で若干増加しましたが、全体で 2,957 件減少しました。検査別の検査件数における対前年度比では一般臨床検査で 1.8%増、血液学的検査で 0.4%減、微生物学的検査 0.7%減、血清学的検査で 3.0%減、臨床化学的検査で 0.2%減、病理学的検査で 4.7%増、その他の検査で 3.5%減、全体では対前年度比 0.3%減でした。

(2) 健診検査

平成 25 年度の健診検査件数は表 7 のとおり、全体で 53,580 件増加しました。検査別の検体件数における対前年度比では、一般臨床検査で 1.0%減、血液学的検査で 1.9%増、微生物学的検査で 0.7%増、血清学的検査で 5.7%減、臨床化学的検査で 3.2%増、病理学的検査で 4.0%増、その他の検査で 15.8%増、

全体では対前年度比 2.0%増でした。

腸内細菌検査の実施件数を表 8 に示しました。対前年度比では、臨床検査で 18.7%減、健診検査で 0.7%増、全体では対前年度比 0.5%増でした。

一般臨床検査のうち、25年度の寄生虫検査では、ぎょう虫卵検査98,475件、寄生虫卵検査17,648件を実施しました。また、大腸がん検診に関連した便潜血反応検査は対前年度比2.7%増の120,423件を実施しました。

(3) 先天性代謝異常症等検査

平成 25 年度の石川県における先天性代謝異常症等検査の対象者(新生児)数は、表 9 に示したように対前年度比 0.07%増の 10,201 人、うち再検者は 3.1%にあたる 321 人、精検者は 0.3%にあたる 39 人でした。

表 8 検便(腸内細菌検査)実施状況

△印は減少

検査名	臨床検査		健診検査		合計	
	件数	対前年度比増減件数	件数	対前年度比増減件数	件数	対前年度比増減件数
SS	998	△ 216	119,078	758	120,076	542
EHEC	863	△ 143	107,230	1,175	108,093	1,032
O157	4	△ 70	466	△ 394	470	△ 464
合計	1,865	△ 429	226,774	1,539	228,639	1,110

表 9 先天性代謝異常症等検査実施状況

検査名	項目	検査者数	再検者数	精検者数
アミノ酸代謝異常	Phe	10,201	3	2
	Met	10,201	0	0
	Leu	10,201	7	1
	Cit	10,201	0	0
有機酸代謝異常症	C3&C3/C2	10,201	6	0
	C5	10,201	41	0
	C5-OH	10,201	3	2
	C5-DC	10,201	2	0
脂肪酸代謝異常症	C8&C8/C10	10,201	11	13
	C14:1&C18:1-OH	10,201	2	0
	C16-OH&C18:1-OH	10,201	0	0
	C0/(C16+C18)	10,201	0	0
	C0	10,201	1	1
糖代謝異常症	Gal	10,201	34	2
甲状腺機能低下症	TSH	10,201	123	9
副腎過形成症	17-OHP	10,201	88	9
合 計		10,201	321	39

6 環境検査

環境検査部門では、精度の維持向上、検査と事務の効率化、お客様に有用な検査の立ち上げ等を進めました。精度の維持向上の具体的な取り組みとして、平成 25 年 12 月 24 日に「水道 GLP 認定検査機関」として認定されました。高品質である GLP の品質管理システムの一部を他の検査にも水平展開し、更なる精度の維持向上に努めました。効率化については、4 月に事務部門、内部検査部門、出

張測定部門を、11 月には渉外部門の再編を行い、環境検査部全体の効率化及び結果納期の短縮を行いました。また、受注から結果報告まで管理できる新しい業務管理システムの一部稼働と導入準備を行いました。渉外については、渉外用ツールとして環境検査事業案内、各種検査案内等を更新し、県下のお客様に事業案内を行うなど、積極的な活動を展開しました。

今年度の環境検査事業実施状況につきましては、表 10 のとおりです。

表 10 環境検査事業実施状況

△印は減少

検査内訳	平成 25 年度	平成 24 年度	対前年度比 増減件数
食 品 検 査	12,911	11,879	1,032
飲 用 水 質 検 査	4,119	4,175	△ 56
簡 易 専 用 水 道	919	766	153
作 業 環 境 測 定	487	417	70
計 量 証 明 事 業	3,196	2,502	694
合 計	21,632	19,739	1,893

(1) 食品検査

全体の検査件数は約 1,000 件増の 12,911 件でした。検査体制では、標準作業書（SOP）の改訂、信頼性確保部門が計画する外部精度管理の参加及び

結果の検証、食品衛生登録検査機関協会主催の研修会への参加及び信頼性確保部門による内部点検等により、精度管理の徹底に取り組みました。食品検査実施状況は表 11 のとおりです。

表 11 食品検査（項目別）実施状況

△印は減少

項目分類	平成 25 年度	平成 24 年度	対前年度比 増減件数
細 菌 検 査	9,925	8,961	964
一 般 理 化 学 検 査	638	583	55
添 加 物 検 査	48	8	40
有 害 物 質 検 査	439	761	△ 322
規 格 検 査	453	347	106
異 物 検 査	297	241	56
輸 入 食 品 検 査	28	28	0
放 射 性 物 質 検 査	716	874	△ 158
そ の 他 検 査	367	76	291
合 計	12,911	11,879	1,032

(2) 水質検査

検査件数については、全体の検査件数は約 50 件減の 4,119 件でした。検査体制では、水道 GLP 認定取得、それに伴う標準作業書 (SOP) の改正、厚

生労働省主催の研修会、全国給水衛生検査協会主催の研究発表会への参加及び信頼性確保部門による内部監査等により、精度管理の徹底を図りました。水質検査実施状況は表 12 のとおりです。

表 12 水質検査実施状況

△印は減少

種別	市 町 名	平成 25 年度	平成 24 年度	対前年度比 増減件数
水 道 水	白 山 市	810	810	0
	加 賀 市	169	239	△ 70
	達志水町	105	104	1
	七 尾 市	462	476	△ 14
	中能登町	137	141	△ 4
	穴 水 町	65	75	△ 10
	小 計	1,748	1,845	△ 97
その他の水道水		2,000	1,956	44
井 戸 水	一 般 飲 水	61	51	10
	食 品 業 用 水	310	323	△ 13
合 計		4,119	4,175	△ 56

(3) 簡易専用水道検査

検査件数については、一機関の事業により現場検査で対前年度比 154 件増の 775 件、書類検査で対前年度比 1 件減の 144 件でした。検査体制では、厚生労働省主催の外部精度管理調査、全国給水衛生検査協会主催の研修会への参加及び信頼性確保部門による内部監査等により、精度管理の徹底に努めました。

(4) 作業環境測定

検査件数については、作業場数も増加し、測定対象事業所も増加しました。検査体制では、平成 26 年 1 月から測定が義務化された チルソール・インジウム化合物・コバルト及びその有機化合物に対する作業環境測定も対応しました。作業環境測定ラッシュアップ習の受及び信頼性確保部門による内部監査も行い精度管理の徹底に取り組みました。作業環境測定の実施状況は表 13 のとおりです。

表13 労働安全衛生法第65条に基づく定期作業環境測定実施状況

測定対象事業場		事業所数	作業場数	作業場の管理区分		
				第一管理区分	第二管理区分	第三管理区分
物性じん	石	0	0	0	0	0
	石以外	53	234	165	13	56
特定化学物質		58	208	190	13	5
金類		5	6	6	0	0
	以外	10	23	23	0	0
有機溶剤		138	494	377	78	39

(5) 計量証明事業

準作業書（SOP）の改訂に取り組みました。計量証明事業の実施状況は表14のとおりです。

検査件数については、全体の検査件数は約700件増の3,196件でした。精度管理については、標

表14 計量証明事業実施状況

△印は減少

検査分類	平成25年度	平成24年度	対前年度比 増減件数
大気測定	131	135	△ 4
水質検査	1,400	936	464
検査	4	14	△ 10
その他(計量対象外)	1,661	1,417	244
合計	3,196	2,502	694

7 総務事項

(1) 理事会開催状況

平成 25 年 6 月期定 理事会

平成 25 年 6 月 11 日()

第 1 号議案 平成 24 年度事業報告(案)について

第 2 号議案 平成 24 年度 支 (案)について

第 1 2 号議案について 議の結果、全会一 で
認められました。

平成 26 年 3 月期定 理事会

平成 26 年 3 月 11 日()

第 1 号議案 健康診断事業の実施体制強化を目的とした臨床検査事業の見 しについて

第 2 号議案 平成 26 年度事業計画(案)について

第 3 号議案 平成 26 年度 支 (案)について

第 1 3 号議案について 議の結果、全会一 で
認められました。

(2) 評議員会開催状況

平成 25 年 6 月期定 評議員会

平成 25 年 6 月 25 日()

第 1 号議案 平成 24 年度事業報告(案)について

第 2 号議案 平成 24 年度 支 (案)について

第 1 2 号議案について 議の結果、全会一 で
認められました。

平成 26 年 3 月期定 評議員会

平成 26 年 3 月 25 日()

第 1 号議案 健康診断事業の実施体制強化を目的とした臨床検査事業の見 しについて

第 2 号議案 平成 26 年度事業計画(案)について

第 3 号議案 平成 26 年度 支 (案)について

第 1 3 号議案について 議の結果、全会一 で
認められました。

8 啓発活動報告

公益活動の一環として、乳がん「かな わピンクリボンプロジェクト」、大腸がん「いしかわ大腸がんサポーターズ」に参画し、がん早期発見のための啓発活動を行いました。

◇かなざわピンクリボンプロジェクト

開催日 平成 25 年 9 月 29 日(日)

会 場 しいのき

内 容 マン ラ による乳がん 検診
21 名

活動では乳がん 検診の他、市民公開、ークン、乳がんの情報をするル展示やによる乳房のしこりを体 する等のイントに参画し、乳がん検診の啓発に協力しました。

◇いしかわ大腸がんサポーターズ

開催日 平成 25 年 5 月 12 日(日)

会 場 北新 ール

内 容 活動では、市民公開 や大腸がん

会が開催された他、大腸がんの検査方法等をするル展示や大腸をしたトンルをくぐり構造を体 する等のイントに参画し、大腸がん検診の啓発に協力しました。

9 学会発表状況

第 54 回 日本人間ドック学会学 大会

日 時 平成 25 年 8 月 28 日(水) 30 日(金)

会 場 松市

内 容 特定保健指導実施後の長期的評価と効果要因についての検

発表者 管理 養 川 美 子

第 60 回 日本 養改善学会学 総会
 日 時 平成 25 年 9 月 12 日() 14 日()
 会 場 神 市
 内 容 特定保健指導における目標達成状況に
 ついての検
 発表者 管理 養 場 子

内 容 特定保健指導実施後の長期的評価と効
 果要因についての検
 発表者 管理 養 川 美 子
 内 容 心 期外 縮の について
 発表者 臨床検査 清水

第 23 回 日本 業衛生学会 業医・ 業 護全
 国協議会

日 時 平成 25 年 9 月 27 日(金) 28 日()
 会 場 名 市
 内 容 業 護職等の関わりの有 と特定保
 健指導の長期効果について
 発表者 管理 養 山

10 会議・研修実施状況

◇ 各種学会関係

第 42 回 日本総合健診医学会
 日 時 平成 26 年 1 月 30 日() 2 月 1 日()
 会 場 東
 内 容 胃 X 線検査における前 での ト
 ン圧 が有効であった一
 発表者 診療放射線 長 実
 内 容 特定保健指導における目標達成状況に
 ついての検
 発表者 管理 養 場 子

2013 国 医用画 総合展
 4 月 12 日 13 日 市

第 110 回日本内 学会
 4 月 13 日 14 日 東

第 53 回日本 器学会総会
 4 月 19 日 東

第 53 回日本 器学会学 会
 4 月 21 日 東

公益目的支出計画申請 ち合せ
 4 月 30 日 5 月 1 日 東

第 86 回日本 業衛生学会
 5 月 14 日 17 日 松山市

低線量胸部 CT による肺がん検診の有効性評価
 のための 作 化 研究 会議
 5 月 23 日 東

第 21 回 日本 CT 検診学会学 集会
 日 時 平成 26 年 2 月 14 日(金) 15 日()
 会 場 市
 内 容 石川県における車 MDCT による肺が
 ん検診
 発表者 診療放射線 松

第 78 回 習会
 5 月 25 日 名 市

平成 25 年度 - - MS/MS
 5 月 25 日 東

第 54 回日本臨床細 学会総会
 5 月 31 日 6 月 2 日 東

第 48 回 予防医学 研究会議
 日 時 平成 26 年 2 月 26 日(水) 28 日(金)
 会 場 松山市
 内 容 年胃 X 線検診にて発見されたがん症
 の検
 発表者 診療放射線 北 理

情報 研究機構国立極地研究所極地 測
 員健康測定委員会
 6 月 7 日 東

第 52 回日本 化器がん検診学会総会
 6 月 7 日 8 日 市

第 28 回医 認定研修会 第 2 回胃 X 線
 6 月 8 日 習会 市

第 49 回日本 環器病予防学会 日本 環器管理 研究協議会総会	業医学 財団 業医学専門 習会	9 月 21 日 23 日	大 市
6 月 14 日 15 日	金沢市	- - - -	
日本人間 学会定時社員総会		9 月 24 日	大 市
6 月 20 日	東		
日本総合健診医学会精度管理研修会	第 23 回日本 業衛生学会 業医 業 護全国 協議会	9 月 26 日 28 日	名 市
6 月 22 日	東		
第 101 回日本 化器内視鏡学会北陸支部	第 56 回日本 業衛生学会北陸甲信 地方会理 事会及び総会		
6 月 30 日	山市		
化管 向上 -		10 月 5 日 6 日	松本市
7 月 7 日	名 市		
先天性代謝異常症等検査 者研修会	第 21 回日本 化器関連学会 間	10 月 9 日 12 日	東
7 月 11 日 12 日	東	健康 動指導 養成 習会	
日本 CT 検診学会 期 -		10 月 11 日 19 日	東
7 月 27 日	東	第 75 回日本血液学会	
SS 中部第 19 回地方会研修会		10 月 12 日	札 市
8 月 4 日	市	- 基 理 研修会	
第 20 回日本 業精神保健学会		10 月 18 日 19 日	東
8 月 9 日 10 日	東	第 72 回日本公衆衛生学会総会	
第 40 回日本 - 学会 部会 委員会		10 月 24 日 25 日	津市
8 月 22 日	大 市	第 16 回保健指導力 -	
第 40 回日本 - 学会学 学会		10 月 26 日	東
8 月 23 日 24 日	大 市	がん検診の精度管理に関する	2013
第 2 回肺がん CT 検診認定 更新 習会		10 月 31 日	東
8 月 24 日	大津市	第 52 回日本臨床細 学会 期大会	
第 118 回医用 音 習会(部 域)		11 月 2 日 3 日	大 市
8 月 25 日	名 市	第 54 回機器分 習会第 3 - :食品を中心にした異物分	
平成 26 年度公益事業 助事業 明会		11 月 8 日	東
8 月 28 日	東	日本乳 検診学会学 総会	
第 54 回日本人間 学会学 大会		11 月 9 日	東
8 月 29 日 30 日	松市	第 71 回 器合同北陸地方会	
第 35 回人間 健診認定医 専門医研修会		11 月 9 日	山市
8 月 31 日	松市	第 7 回じん肺診断 研修	
第 60 回日本 養改善学会学 総会		11 月 21 日 22 日	川崎市
9 月 12 日 14 日	神 市	第 54 回日本肺 学会学 会	
平成 26 年度公益法人等が行う公益事業への助 成についての 明会		11 月 21 日 22 日	東
9 月 13 日	東	第 28 回肺がん集検 -	
		11 月 21 日 22 日	東

第 43 回日本 化器がん検診学会東 北陸地方会
11 月 30 日 松市

第 25 回新生児 - -
12 月 7 日 東

日本 業衛生学会中小企業安全衛生研究会第
47 回全国集会
12 月 14 日 東

音 - 研修 会
12 月 14 日 東

中の 度改正 明会
1 月 14 日 大 市

食品表示 (中)表示作成実 -
1 月 14 日 15 日 東

第 90 回 更新 習会
1 月 19 日 東

第 22 回日本 化器内視鏡学会北陸 -
1 月 19 日 金沢市

第 1 回中部新生児 - 強会
1 月 25 日 名 市

日本総合健診医学会第 42 回大会
1 月 31 日 2 月 1 日 東

乳房 音 習会
2 月 8 日 9 日 東

第 35 回日本内視鏡学会重点 後教育 -
2 月 9 日 東

菌立ち上げのための研修
2 月 11 日 12 日 東

第 21 回日本 CT 検診学会学 集会
2 月 14 日 15 日 市

HPLC - - -(-)
2 月 21 日 東

第 30 回 更新 習会
2 月 22 日 名 市

日本 - 学会 第 32 回 部会研修会
3 月 1 日 和 市

- 対策 -
3 月 1 日 東

第 26 回日本 化器画 診断情報研究会
3 月 1 日 2 日 市

第 36 回人間 健診認定医 専門医研修会
3 月 9 日 東

水道水質検査精度管理に関する研修会
3 月 17 日 東

第 86 回日本胃 学会総会
3 月 20 日 22 日 東

◇ 予防医学事業中央会関係

第 1 回全国 会議
5 月 17 日 東

先天性代謝異常検査 了報告会
5 月 24 日 26 日 東

第 1 回保健指導委員会
7 月 12 日 東

第 31 回全国情報 計研修会
8 月 29 日 30 日 盛 市

先天性代謝異常検査 管理会議
10 月 4 日 東

第 58 回予防医学事業推進全国大会
10 月 17 日 18 日 市

第 2 回保健指導委員会
11 月 1 日 東

保健指導研修会
12 月 12 日 13 日 東

全国業務研修会
2 月 6 日 7 日 市

第 48 回予防医学 研究会議
2 月 26 日 28 日 松山市

先天性代謝異常(法)検査 の共用使
用にかかる管理会議
3 月 7 日 東

◇ 全国労働衛生団体連合会関係

別 力 習会
8 月 28 日 大 市

中部地方協議会 医事 防 とその対策 強会
12 月 13 日 名 市

事後指導研修会
1 月 28 日 東

VDT 健診診断研修会
1月30日 31日 東
生理機能検査研修会
2月6日 7日 東
中部地方協議会定 会議
2月7日 名 市

◇ 日本作業環境測定協会関係

北 信 支部 委員会 幹事会会議
4月25日 市
北 信 支部 常総会
5月16日 17日 長野市
第64回北 信 支部 委員会 幹事会合同会議
10月24日 山市
作業環境測定 習会
10月28日 東
第2回作業環境測定 等 研修会
3月3日 長野市
作業環境測定 等対象研修会
3月6日 神 市
作業環境測定 等対象研修会
3月7日 市

◇ 全国給水衛生検査協会関係

飲 水検査精度管理調査に関する研修会
5月10日 東
水道水質分 -
6月27日 東
本部総会
6月28日 東
飲 水検査 研修会
9月4日 市
東 北陸支部 34条 委員会(第1回)
9月20日 名 市
簡易専用水道検査外部精度管理調査
11月1日 名 市
全国飲 水検査研究発表会
11月14日 15日 東

全国研究発表会
12月12日 13日 東
簡易専用水道認定検査員更新 習会
1月24日 川崎市

◇ 食品衛生指定検査機関関係

心者研修会
6月14日 東
食品衛生法に基づく登録検査機関の業務管理
研修会
6月14日 名 市
新 食品表示法にかかわる 習会
今後の食品表示の役割と り方
7月16日 大 市
精度管理研修会
7月26日 東
器具 容器包装研修会 法の改正に伴う検
査 の実務研修
9月12日 13日 東
残 等研修会
10月10日 11日 東
食品添加物研修会
11月15日 東
微生物研修会
12月6日 東
業務管理研修会
2月14日 東
異 分 習会(基 編)
3月24日 東

◇ 労働基準協会関係

小松労働基準協会健康診断団体会議
5月14日 小松市
石川県労働基準協会連合会監査
5月21日 金沢市
石川県労働基準協会連合会理事会
5月31日 金沢市
石川県労働基準協会連合会総会
6月19日 金沢市

能登地区労働基準協会健康診断事務連 会	
7月23日	能登町
全国 業安全衛生大会	
10月30日 11月1日	大 市
石川県労働基準協会連合会会議	
2月14日	金沢市
七尾労働基準協会健康診断実施連 会議	
2月24日	七尾市
石川県労働基準協会連合会理事会	
3月27日	金沢市

◇ 石川県予防医学協会集検事業管理指導委員会関係

肺がん 結核部会	
6月12日	金沢市
大腸がん部会	
7月8日	金沢市
胃がん部会	
7月24日	金沢市
乳がん部会	
8月9日	金沢市
胃がん部会	
12月4日	金沢市
大腸がん部会	
12月9日	金沢市
肺がん 結核部会	
12月11日	金沢市
乳がん部会	
1月17日	金沢市
子宮がん部会	
1月29日	金沢市
学校保健部会	
3月7日	金沢市

